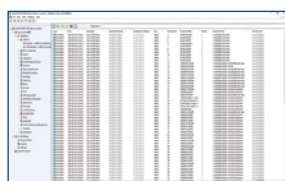


SOLIDWORKS® 2023の新機能 - PDM

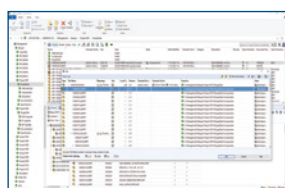


1 ファイル追跡機能の強化

- 個々のユーザーによるファイルのダウンロードを追跡できます。
- 新しいファイル取得ログ インターフェイスを使用して、個々のユーザーの取得アクションを簡単に閲覧できます。
- ファイルを誰が、いつ、どこにダウンロードしたのかという重要な情報を確認できます。

メリット

きめの細かい監査証跡情報とファイル追跡により、データセキュリティが改善されています。

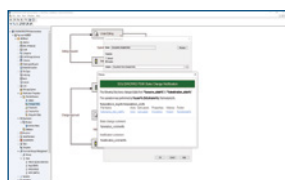


2 ファイル転送セキュリティの向上

- アーカイブ サーバーとクライアント間のファイルトラフィックを暗号化できます。

メリット

ファイル転送中のデータセキュリティが向上しています。



3 視認性の向上

- PDM通知テンプレートをHTMLでカスタマイズできるため、設計データの変更をよりわかりやすく伝えることができます。
- データ カード イメージに新しいファイル形式 (PNG形式、JPEG形式、GIF形式) を使用できます。
- データ カード コントロールのツールチップを追加できます。
- eDrawings®ファイルのサムネイルを表示できます。

メリット

通知情報が合理化され、ユーザー エクスペリエンスが向上しています。

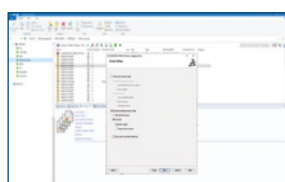


4 ユーザー コントロールとグループ コントロールの強化

- 以前に削除したユーザーを簡単に復元できます。
- 継承された権限のグループを表示できます。
- Active Directory同期機能を使用してユーザー情報を更新できます。

メリット

ユーザーとグループの情報と管理が改善されています。



5 パフォーマンスの向上

- ファイル バージョン アップグレード ツールを使用して、最新バージョンを上書きする際のSOLIDWORKSファイル バージョンのアップグレードを高速化できます。
- WANのパフォーマンス向上により、アーカイブ/データベースとクライアント間の通信が高速化されています。

メリット

レイテンシーの高い環境でのアップグレードと一般的な運用を合理化できます。